

2026年ぶどう防除暦（巨峰露地）

（株）山東農園

[フリーダイヤル] 0120-09-9393

[FAX] 073-478-2655

防除時期	対象病害虫	使用薬剤	倍数	収穫前/回数	備考
3月下旬 (催芽期)	黒とう病・晩腐病 カイガラムシ類・ハダニ類	ベンレート水和剤 石灰硫黄合剤 アビオンE	200倍 7倍 500倍	休眠期/1回 発芽前/ー	○枝の先端まで十分に散布する。 ○カミキリ多発園ではガットキラー乳剤100倍 ○ベンレート液を作ってから石灰硫黄合剤を加用。
4月上旬(発芽前)	黒とう病・晩腐病	デランフロアブル	200倍	休眠期/1回	○晩腐病の多発園ではアビオンE500倍を加用。
5月上旬 (発芽～新梢伸長)	黒とう病・晩腐病・べと病 チャノキアザミウマ・ケムシ類	ストロビーDF エクシレルSE	2000倍 5000倍	14日前/3回 前日/3回	○うどんこ病多発園ではトリフミン水和剤
5月中下旬 (開花期)	黒とう病・晩腐病・べと病 フタテンヒメコバイ・チャノキアザミウマ	ジマンダイセン水和剤 コテツフロアブル	1000倍 4000倍	45日前/2回 60日前/2回	2000倍（7日前/3回）散布。 ○ハマキムシ類・スカシバ類、多発園では
6月上旬 (落弁期)	黒とう病・晩腐病・灰かび病 べと病 チャノキアザミウマ・カイガラムシ類	ファンタジスタ顆粒水和剤 リドミルゴールドMZ コルト顆粒水和剤	3000倍 1000倍 3000倍	14日前/3回 45日前/2回 前日/3回	フェニックスF 4000倍（14日前/2回）散布。 ○リドミルゴールドMZの収穫前日数に注意する。
6月中旬 (果実小豆大)	黒とう病・晩腐病・べと病 チャノキアザミウマ	ホライズンDF ディアナWDG	2500倍 10000倍	21日前/3回 前日/2回	○カイガラムシ多発園ではトランスフォームF 1000～2000倍（3日前/3回）散布。
6月下旬 (袋掛け前)	べと病 チャノキアザミウマ・コガネムシ類 フタテンヒメコバイ	レーバスフロアブル アグロスリン水和剤	2000倍 2000倍	7日前/3回 21日前/5回	○黒とう病・晩腐病の発生園ではオンリーワンF 2000倍（前日/3回）を加用する。 ●着色促進 アブサップ液剤 100倍 着色始期～着色開始2週間後 （巨峰・ピオーネのみ）
7月上旬 (袋掛け後)	べと病・晩腐病・さび病 チャノキアザミウマ・コガネムシ類	ICボルドー66D ダントツ水溶剤 アビオンE	25倍 2000倍 1000～1500倍	ー/ー 前日/3回	
7月下旬 (収穫前)	べと病・さび病	ムッシュボルドーDF アビオンE	500倍 1000倍	ー/ー	○ハダニ類多発園ではダニコングF 2000倍（前日/1回）散布。
8月中旬 (収穫中)	べと病 カメムシ類・コガネムシ類	ICボルドー66D ダントツ水溶剤	25倍 2000倍	ー/ー 前日/3回	
8月下旬～9月中旬 (収穫後)	べと病・晩腐病・さび病 トラカミキリ・ヨコバイ クワコナカイガラムシ	ICボルドー66D スミチオン水和剤 アビオンE	25倍 1000倍 1000倍	ー/ー 21日前/2回	○カメムシには、ダントツ水4000倍
10月上中旬 (収穫後)	ブドウトラカミキリ	ダントツ水溶剤	4000倍	収穫前日/3回	○害虫の食入孔（木くず、虫糞）があれば ロビンフッドで防除するのが良い。